

みなみそうま

認知症と共に歩み 笑顔で支え合うまち



「南相馬市認知症と共に歩み笑顔で支え合うまち条例」パンフレット
令和7年4月1日施行

条例の名称の由来

- 共に歩み 認知症の人と歩調を合わせ、寄り添いながら一歩ずつ進む
- 笑顔 誰もが笑顔で自分らしい暮らしができる
- 支え合う 一人では難しいことも、誰かと一緒に支え合うことで、できることも増え、今まで通りの自分らしい暮らしにつながる

※地域包括ケアシステム推進会議（認知症支援・介護予防部会）の委員からの意見をもとに考えました。

条例の制定について

南相馬市では、認知症になっても、一人ひとりが笑顔で自分らしく安心して暮らせるまちをめざすため、認知症に関する条例を制定しました。

認知症とは、主に記憶に関わる機能が少しずつ低下し、日々の暮らしを徐々にうまく送れなくなっていく状態を言います。

条例をつくるきっかけは？

◇高齢化率の進展に伴い、認知症の人、認知症傾向のある人(MCI)は、増えていくことが予測されます。



2040年には認知症の人の数は、65歳以上の6.7人に1人の割合になるみたいだよ。

※認知症は、誰もがなり得る可能性があり身近なものとなっています。

◇東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故の影響も大きく、一人暮らしや高齢者のみの世帯が増え、若い世代の人たちが減少しました。生活環境の変化や人との交流が減り、家族や地域の支え合う力が低下しています。

※認知症の発症や進行の加速につながる可能性が高い状況です。

みんなで、お互いに支え合うことが大切だね。



様々な方からのご意見をもとに条例をつくりました（一部紹介）

《本人より》

- ・自分らしく、楽しみを持って笑顔で暮らしたい。
- ・特別扱いしないで、今までと同じように接してもらいたい。
- ・自分のことを理解してほしい。
- ・できることは自分でやりたい。でも、できないことは手伝ってほしい。
- ・なるべく迷惑をかけないようにしたい。怒らないで。

《ご家族より》

- ・周りの人たちに理解してもらいたい。
- ・本人や家族が気軽に集まる場所がほしい。

市ホームページでご覧いただけます

☆条例の本文や解説 ⇒



条例に込めた思い・大切にしたいこと

- 🍀 認知症の人や家族の思いや希望を大切にしよう（本人視点を大切に）
- 🍀 認知症を他人事ではなく、自分事として捉えよう
- 🍀 認知症を正しく知ろう（早めの気づき・適切な対応へ）
- 🍀 もしものために備えよう（認知症の予防、自分の意思を伝える）
- 🍀 周囲とつながろう（交流、悩みを抱え込まない）

条例の一部をご紹介します

桜花 **みんなで一緒に取り組んでいくこと**

- (1) 認知症の予防と備え
- (2) 知識の普及及び人材育成
- (3) 認知症の人等への支援
- (4) 地域づくり及び社会参加の促進

(注釈)

予防：認知症になるのを遅らせる、
認知症の進行を緩やかにする

備え：認知症の正しい知識を持ち、
必要な情報を得ることや自分
の願いや望みを示す等の準備

認知症の人等：認知症の人、家族等

桜花 **市民の皆さんにお願いしたいこと**

- ・認知症について正しく理解し、対応について知ろう
- ・心配や不安を感じたときは、身近な人、地域包括支援センター、かかりつけ医などに早めに相談しよう
- ・認知症の人やその家族が安心して暮らせるように、声をかけあったり、見守りをしよう
- ・自分の趣味や楽しみなど様々な機会を通じて、人との交流を増やそう



認知症についての考え方を変えよう！

『新しい認知症観について』

「認知症になつたら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人ひとりが個人としてできること、やりたいことがあり、住み慣れた地域で周りの人たちとつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができる」という考え方です。

一人ひとりが認知症についての考え方を「新しい認知症観」に変えていくことが、これから先を、共によりよく暮らしていくための第一歩です。



生きづらさはあっても、周囲の人たちの理解と、日々のちょっとした声かけや支え合いにより、“自分らしくいきいきと暮らす”ことにつながります。



『認知症について、正しく知ろう』

認知症に関する正しい知識や対応について学びましょう。

「認知症サポーター養成講座」を受講してみませんか
詳しくはこちら ⇒



認知症サポーターとは？

認知症について正しく理解し、認知症の人や家族に対して、温かく見守り、できる範囲で支援する応援者です。

「ロバ隊長」

認知症サポーターキャラバンのマスコット

～ロバのように急がず、一歩一歩進んでいこう～

受講後、認知症サポーターの証として
「オレンジリング」をお渡しします。



市ホームページでご覧いただけます

☆認知症に関する相談窓口 ⇒



☆認知症に関する市の取組み ⇒

